

# 校内研究だより 第5号

南関第三小学校  
令和6年12月17日  
研究主任：福永隆智

## 【研究主題】

粘り強く課題解決に取り組む児童の育成  
～書く力を高める国語科学習を通して～

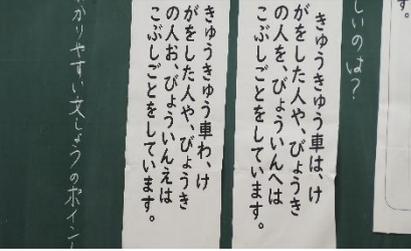
## 【目指す資質・能力】

協力する力・考える力・やり抜く力

12月13日（金）第5校時、松田先生が、1年国語科の研究授業を行いました。

○単元名「せつめいする文しょうをかこう」

『じどう車ずかんをつくろう』（光村図書1年下）

 <p>① 単元のゴールを、みんなで読んで確認します。</p>	 <p>② めあてを書いています。</p>	 <p>③ どちらの文章が正しいかを考えます。</p>
 <p>④ 「びょうきの人お」の「お」が違います。</p>	 <p>⑤ メモを見ながら、自動車カードを書いています。</p>	 <p>⑥ 書いている途中で疑問に思ったことを質問しました。</p>
 <p>⑦ ペアでアドバイスをしています。</p>	 <p>⑧ チェックシートでチェックをしています。</p>	 <p>⑨ タブレットでふり返しをしています。</p>

## ★ 共通実践事項

### ○ タブレットの活用

#### ◎ 先生方の授業後の感想

お忙しい中、準備お疲れ様でした。しっかり書かれていたメモを見て、これまでの児童のがんばりが伝わってきました。児童がほがらかで素直な様子から、先生の日頃の学級経営の安定感が伝わってきました。（辻田洋子）

年末のお忙しい中、授業をしてくださって、ありがとうございました。1年生がきちんと席について、話を聞き、文章を最後まで書いていることに感心しました。4月からの丁寧な指導の賜物だと思います。また、来年もよろしくお願いします。（福永隆智）

## 授業研究会

### ◎自評（松田）

5時間目の授業だったので心配したが、子どもたちは頑張っていた。精選が必要だと思った。メモがしっかり書けていたので、清書も書けると思っていたが、行を変えるところなど、難しかったようだ。

### ◎質疑応答

Q：清書用紙にマスと行があったが、どのように選ばせたのか。

A：子どもが自分で選んだものを使っている。

Q：みつよさんの質問を取り上げた中間指導は、意図していたものか。

A：予定にはなかったが、そのところで引っかかっていた子がいたので。

Q：「文のまとまり」という言葉を、1年生はどうとらえているのか。

A：「じどう車くらべ」の中で、答えの文の中に「しごと」と「つくり」があることを学習している。しかし、書き始めると、分かっていないことに気付いた。

Q：「ことばのきまり」については、学習しているのか。

A：前の単元で学習したときに、「は・を・へ」や「、・。」などが「ことばのきまり」として出てきた。

Q：チェックシートを使うのは初めてか。

A：初めて使った。

Q：ワークシートに、本から見つけて、どのように書かせたのか。

A：本を限定した。タブレットで写真を撮らせ、しごとに赤線、つくりで青線を引かせた。

Q：つくりが2つの子は、どう書いていたのか。

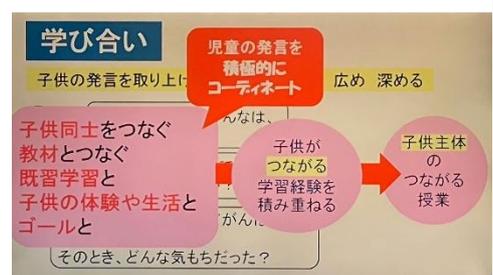
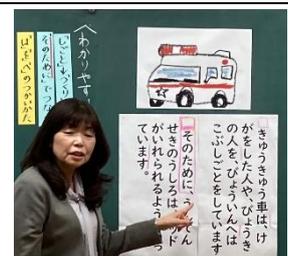
A：つくりで1つのまとまりと考えていたので、1マス空けずに書いていた。

### ◎グループ協議で出た意見

- ・2年生からの手紙は、実物を映して見せると、一層意欲が高まる。
- ・メモの時に1マス空けておく。メモ用紙をマス目にしておく。
- ・メモをタブレットで書くと修正しやすい。
- ・絵とは別の、行だけ、マスだけの用紙を用意する。
- ・チェックシートを、初めから渡しておく。
- ・間違い探しの時、印を児童にさせ、間違いの文章も黒板に残しておく。
- ・しごととつくりを色分けした用紙を使う。
- ・チェックを1つ1つ、全員で行う。

### ◎指導力向上アドバイザーの高山裕子先生から、指導助言をいただきました。

- ・単元のゴールは、相手意識や目的意識が明確になっているものだった。松田先生のいろいろなしかけがあった。
- ・子ども主体の授業デザインとなっていた。モデル文をもっと活用するとよい。
- ・「ことばのきまり」をあらかじめ出しおき、まとめでは、板書を見ながらまとめていけるようにするとよい。
- ・ふり返りでタブレットを使うと、全員分が見えるので、意図的指名ができる。また、できたという実感が次への意欲へとつながる。
- ・ペア学習は、低学年には効果的である。アウトプットの機会を増やす。
- ・学び合いでは、友達の名前と前置き発言をさせるようにしてほしい。それが、積極的な聞き手を育てることにつながる。また、教師は、児童の発言を積極的にコーディネートするようにする。そのことが、理解の共有化につながり、深い学びとなる。



☆きちんと席に着いて、姿勢よく話を聞き、子どもたち同士でアドバイスをを行う姿が素敵でした。